

お知らせ なんたん

新南丹市

電話 0771-68-0001

第120号(2の2)平成23年1月14日発行

ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン接種費用の助成が始まります

ヒブ（インフルエンザ菌b型）と小児用肺炎球菌ワクチンは、早期に診断が困難で、重症化しやすい、小児細菌性髄膜炎や肺炎を予防するために有効なワクチンです。これらの接種費用の助成が始まりますので、希望される方は下記の内容をよく読み、実施医療機関に直接お申し込みください。

- 対象者** 接種時に南丹市に住民登録がある生後2カ月以上～5歳未満の乳幼児
- 個人負担金** 無料（全額公費負担）
- 助成期間** 1月11日～平成24年3月31日の接種（以降は未定）
- 申込先** 実施医療機関（予約制：診療時間内に予約してください）
- 持ち物** 母子健康手帳、健康保険証（予診票は医療機関に備え付けています）
- 接種回数** 接種開始年齢により異なります。下記の表をご覧ください。

種別	接種開始の年齢	接種回数	接種方法
ヒブワクチン	生後2カ月以上～7カ月未満	4回	初回免疫：1回目から4～8週間隔で3回 追加免疫：3回目接種後おおむね1年後に1回
	生後7カ月以上～1歳未満	3回	初回免疫：1回目から4～8週間隔で2回 追加免疫：2回目接種後おおむね1年後に1回
	1歳以上～5歳未満	1回	1回のみ
小児用肺炎球菌ワクチン	生後2カ月以上～7カ月未満	4回	初回免疫：1回目から4週以上の間隔で3回 追加免疫：3回目接種から60日以上の間隔で、生後12～15カ月で1回
	生後7カ月以上～1歳未満	3回	初回免疫：1回目から4週以上の間隔で2回目 追加免疫：2回目から60日以上の間隔で1回
	1歳以上～2歳未満	2回	1回目から60日以上の間隔で2回目
	2歳以上～5歳未満	1回	1回のみ

●実施医療機関（順不同）

医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
公立南丹病院	42-2510	高屋こども診療所	68-1155
吉田小児科内科医院	63-1458	山田医院	42-2306
藤岡五ヶ荘診療所	73-0203	美山診療所	75-1133
美山林健センター診療所	76-0201		

※上記医療機関以外での接種を希望の方は事前に下記問合せ先にご連絡ください。

◇問合せ先 健康課 TEL (0771) 68-0016

2月の母子保健事業日程表

	事業名	対象（月齢等）	場所
2月4日（金）	乳児後期健診	平成22年3月生	園部保健福祉センター （こむぎ山健康学園）
2月18日（金）	乳児前期健診	平成22年10月生	
2月21日（月）	母親教室	妊婦	
2月22日（火）	2歳5カ月児健康相談	平成20年8月生	
2月24日（木）	1歳8カ月児健診	平成21年5月3日～6月2日生	
2月25日（金）	3歳5カ月児健診	平成19年8月生	
2月28日（月）	離乳食教室	生後4カ月～1歳ごろの乳児と保護者	

※対象の方には個別に案内・問診票を郵送します。

◇問合せ先 健康課 TEL (0771) 68-0016

母親教室のお知らせ

妊婦さんを対象に母親教室を実施します。赤ちゃんとお母さんに大切な食事の話聞いていただき、マタニティーヨガで体と心をほぐす、心地良いひと時をお過ごしください。

- 日時** 2月21日（月）午後1時30分～4時（受付：午後1時15分～）
- 場所** 園部保健福祉センター（こむぎ山健康学園）
- 内容** 栄養の話、マタニティーヨガ体験
- 持ち物** 母子手帳、バスタオル、5本指靴下（あれば）
- 申込方法** 2月18日（金）までに下記申込・問合せ先にお申し込みください。

◇問合せ先 健康課 TEL (0771) 68-0016

不妊治療助成申請について

子どもを希望しながらも恵まれないため不妊治療を受けている夫婦に対し、経済的負担の軽減をはかるため不妊治療費の一部を助成しています。

- 対象者** ①南丹市に住所を有し、京都府に1年以上居住している夫婦（婚姻の届け出はしていないが、事実上婚姻関係にある男女を含む）
②各種医療保険に加入していること
 - 給付対象** 不妊治療のうち、保険適用のある治療が対象です。※府外の医療機関での治療も対象になりますが、診断のための検査は助成対象外になります。
 - 助成金額**
①保険診療に係る被保険者負担額の2分の1
医療保険法の規定による保険者、共済組合の規約、定款、運営規則などで、不妊治療に要する費用に対して給付がなされる場合には、その額を控除する。
②助成限度額 1年度5万円を限度
夫婦双方が不妊治療を受けている場合は、それぞれにつき5万円までとする。
- ※助成期間、助成回数に制限はありません。
- 申請方法** 不妊治療助成金交付申請書と医療機関証明書健康課、各支所健康福祉課に提出してください（郵送可）。不妊治療助成金交付申請書と医療機関証明書は、健康課、各支所健康福祉課に備え付けています。医療機関証明書は府内医療機関にも備え付けています。申請は診療日から起算して1年以内に行ってください。

◇問合せ先 健康課 TEL (0771) 68-0016

特定不妊治療費助成申請について

京都府では、体外受精および顕微授精を受けられた夫婦の経済的負担の軽減を図るため、その治療に要した費用の一部を助成する特定不妊治療費助成事業を実施しています。

- 助成金額など** ①1回の治療につき助成金額の限度額が15万円まで。②1年度2回を限度。③所得制限は前年の所得が730万円未満（夫婦合算）。④助成対象期間は通算5年間。※本年度は、治療終了日が平成22年4月1日から平成23年3月31日の方が対象（平成23年4月にはいって治療を終了した場合は、翌年度の対象）。申請は治療終了年度内となっていますので、平成23年3月末までに必ず申請してください（治療の終了後はなるべく早く申請してください）

◇問合せ先 南丹保健所 TEL (0771) 62-4753
健康課 TEL (0771) 68-0016

献血・骨髄ドナー登録にご協力ください

赤十字血液センターの採血車による献血と骨髄ドナー登録会を実施します。人の生命を救える大切な献血。多くの方のご協力をお願いします。

日程	場所	受付時間
1月27日（木）	京都府園部総合庁舎	午前10時～11時30分 午後0時30分～3時30分

◇問合せ先 健康課 TEL (0771) 68-0016

南丹市国際交流協会からののお知らせ

<外国人のための「日本語教室」受講生およびボランティア募集>

南丹市国際交流協会では、市内在住外国人のための日本語教室を開催しています。興味のある方や日本語学習を必要とされている方にぜひお知らせください。また、外国人への日本語指導にお手伝いいただけるボランティアスタッフを募集しています。

- 日時** 毎週木曜日午後7時～8時30分
- 場所** 南丹市国際交流協会事務所（南丹市国際交流会館2階） ●**参加費** 無料
- <イベント・ボランティア募集>
子どもたちのための国際交流イベント「なんたにあん Kids' カーニバル」を開催します。準備、当日の運営をお手伝いいただけるボランティアスタッフを募集しています。
- 日時（予定）** 2月27日（日）午前11時～午後2時
- 場所** 南丹市国際交流会館1階イベントホール
- 申込方法** 下記申込・問合せ先に電話（火・水・木、正午～午後4時）、FAX、Eメールで氏名、住所、電話番号、当日連絡先を連絡の上、お申し込みください。

◇申込・問合せ先 南丹市国際交流協会 TEL (0771) 63-1840 FAX (0771) 63-1841
Eメール nantania@cans.zaq.ne.jp